

長田会計事務所 通信 2018年7月号 Vol. 146

【TOPICS】

- 1P : ◇老子「上善の言葉」 ◇お仕事備忘録 ◇7月8月の勉強会のお知らせ
2P : ◇未来へ続く道 ◇経営学のさわりのさわり
3P : ◇新インターンシップ生の紹介②
4P : ◇長田会計事務所の〇〇なコト ◇豊の部屋 ◇今月のおやつ ◇編集後記
※今月の「人の輪数珠つなぎ」は、お休みさせていただきます。

【発行者】

長田会計事務所
大阪市中央区徳井町2-2-9-701
TEL 06-6944-2111
FAX 06-6944-2110
Mail nagata@office-smile.jp
HP http://office-smile.jp/

【編集部】

編集長 大江 未咲
部員 遠藤 悅代
岡 拓海
長田 雅子

発行責任者



老子「上善の言葉」

な
ま
学を為せば日々に益し、道を為せば日々に損ず。



学問を修めれば日ごとに知識が増えていくが、道を修めれば日ごとにその知識が減っていく。

宮下真著「心の疲れがすうっと消える 老子 上善の言葉」より引用

「無知で無欲な生まれたままの状態に戻ってこそ『道』と一つになることができる」

何かを学んだ時、その学びは「知識」として頭に蓄えられます。頭に蓄えられた知識は、意識して取り出して繰り返し使っていくうちに頭から身体へ、無意識となっていきます。頭から身体へ、意識から無意識へと、ある意味解放されていくのではないでしょうか。

知識が身体へ入り込み、生まれた時からそうだったような当たり前のことになったとき、「知識がある」ことを感じない状態になるように思います。



社会保険関係の提出が目白押しです。また、夏季休暇は事前に取引先への周知を徹底し、取引先の休暇状況もあわせて確認しておきましょう。

2018年7月 お仕事備忘録

1. 所得税の予定納税額の減額申請
2. 労働者死傷病（軽度）報告の提出
3. 健康保険・厚生年金の「被保険者報酬月額算定基礎届」提出
4. 中元の発送、暑中見舞い状の送付
5. 夏季休暇にまつわる諸業務

7月8月の勉強会のお知らせ

●リーダーとは何かを感じるワークショップ
日程：7月3日（火）10:00～12:00
場所：長田会計事務所セミナールーム
受講料：2,000円／お一人様

●チームのコンセンサス（合意）を感じるワークショップ
日程：7月11日（水）10:00～12:00
場所：長田会計事務所セミナールーム
受講料：2,000円／お一人様

●生命保険の基礎知識
日程：8月2日（木）10:00～12:00
場所：長田会計事務所セミナールーム
受講料：2,000円／お一人様

受講を希望される方は、お知らせください！
(別紙のご案内もぜひご覧ください。)



「偉人たちの言葉」

偉人たちから学ぶことはたくさんあると感じます。人生で悩んだり、落ち込んだりしたときに、彼らのさまざまな経験の中から生まれる言葉に励まされることがあります。また、経営や自分の芯を作ったりする上で、偉人たちの言葉が考えるためのヒントになることもあります。うわべだけで表現された言葉でなく、心から湧き出てきた言葉だから、人々の心に届くのだと思うのです。



私は、彼らの言葉からたくさんのこと学びました。その学びを共有する方法として、事務所通信の紙面に掲載するために言葉をテーマに対話したり（現在は老子のことばです）、毎日の朝礼で社員と共に輪読したりしています。

日本では、松下幸之助、渋沢栄一、稻盛和夫、吉田松陰、中国では、孔子、莊子、老子を取り上げました。どれもこれも重みがある言葉で、なるほどと思ったり、難しいなと感じて掘り下げたりして、偉人の言葉にふれ合っています。



日常生活の中で決断したり、選択をしたりするときに、考えの指針になっていることがあれば、この言葉たちを活かしていることになるのではないでしょうか。



「企業と環境の関係とは？」

前回まで組織や経営者など企業内部に目を向けてきました。今回は企業の外側に広がる「環境」を見てみたいと思います。

経営における「環境」とは、企業の経営活動に対して、その活動に影響を与える外的要因です。企業に影響を与える環境を「環境要因」といいます。

主な環境要因として以下の5つがあげられます。

- ① 経済的環境：消費者ニーズ、原材料価格、新規参入企業、金利など
- ② 政治的環境：規制の強化・緩和など
- ③ 技術的環境：科学技術の進歩などによる新製品、新素材、新生産方法など
- ④ 社会文化的環境：価値観、規範、慣習、行動様式など
- ⑤ 気候地理的環境：気温、湿度などの気象、自然環境など



企業は上記のような環境の変化に生き物のように対応しなければなりません。この変化への対応パターンにも「環境適応」と「環境創造」の2つがあります。

- A 環境適応：まず環境が変わって、企業がその行動を変える
- B 環境創造：企業が環境そのものを作りだす

Bの環境創造の例としては、ユニクロの店頭販売があげられます。ユニクロ以前の衣料品販売は販売員から客への声掛けをしていましたが、ユニクロは客から販売員への声掛けとなっています。ユニクロは環境を自ら変化させたのです。





新インターンシップ生の紹介②



今年の3月から、弊所では3期生となる新インターンシップ生の受け入れをスタートし、3名を迎えました。

今月は2人目の新インターンシップ生を紹介させていただきます。

2人目の新インターンシップ生は、木下心路さん（和歌山大学 経済学部・3回生・大阪府大阪市出身）です。

自分自身について教えてください。

★大学で何を学んでいますか？

現在は主に歴史と、ゼミではプログラミングをやっています。



★どんな性格だと思いますか？

チャレンジ精神があります。優柔不断でもあります。

★好きなこと・趣味などを教えてください。

絵を描くことが好きです。マンガを読むのが好きで、小さいときの夢は漫画家になることでした。

★尊敬する人は誰ですか？

バイト先（ツタヤ）の店長です。やり遂げる力を育ててくださいました。

長田会計事務所について教えてください。

★なぜ、長田会計事務所でインターンをしようと思いましたか？

実際に働いて、税務や会計のことを知りたかったのと、勉強会や部活動があるのを知り、ぜひ参加したいと思ったからです。

★会計事務所の印象を教えてください。

前　失敗したらおこられるのでは・・・とか思って緊張していました。

今　みなさん親切で失敗をしても丁寧に教えてくださいます。



★働いてみて、楽しかったことを教えてください。

チラシや通信を折ってセットするのが、高校時代に文芸部の部誌をつくったことを思い出して楽しかったです。

★これからどんなことをやってみたいですか？

いつか勉強会に参加したいです。

★将来について自由に書いてみてください。

仕事については明確な目標はまだないのですが、やりがいのある仕事をして、家では興味のあること、例えば楽器や絵をやって公私の両立をしたいです。



★所長よりひとこと

漫画家を目指していた時期があったとおっしゃる木下さんが書いた絵を一度見せて頂きました。繊細かつ、動きがあって、絵を描くのが苦手な私にとって、素敵な才能だなと思いました。

税務、会計も創造性を持ってデザインする部分があるので、その才能を活かしてくれたらと思います。



長田 雅子

「登山」



趣味は、登山です。大学時代から始めたので、かれこれ20年以上続けています。

登山の魅力は、自然と向き合えること。現実から離れ、山や樹、川や池、空や星、虫や鳥たちに会えます。死ぬまでに日本百名山を登れたらいいなと思っています。

今まで一番良かったのは、槍ヶ岳・保高連峰縦走です。初めてテントを持って、自炊し、テントから満点の星空を見たときは、山を登った疲れも吹き飛びました。

そんな登山。
やめられまへん。



大江 未咲

(スタッフ)

「散歩」



私は散歩がとにかく好きで、休みの日はよく大阪市内を散歩しています。

好きな理由はたくさんあるのですが、歩いているといいアイデアが閃くことがよくあり、それが一番の理由です。歩いていると考えが色々と巡り、頭の中が整理できるので、色々と思いつきやすいのです。また、やはり色んな建物やお店を見つけることができるのも散歩の良いところです。

そもそも散歩好きになったのは、私の“面倒くさがり”な性格がきっかけです。電車で移動するとき、改札に入って、電車を待って、また改札を出て…という行程が面倒に感じ、もう歩いて行こうと思う回数が増えていったことで、散歩好きに発展しました。きっかけは何にしても、いい趣味を見つけたなと思っています。

豊の部屋



重い荷物をたくましく運んでくれるお父さん。
まだまだ元気です！



今月のおやつ



事務所近くのゼー六のアイス最中です。なんだか懐かしい気持ちになれる美味しいおやつでした。

小向 紗妃

(スタッフ)

「音楽」



私はとにかく音楽を聴くのが好きなので、CDを毎月数枚買っています。

ドラマの主題歌などで気になるな～と思った曲はダウンロードすることがあります、特にアルバムはジャケットやカバーなどアーティストそれぞれの世界観などが表現されているので、CDを買うようにしています。

また、国によってもアルバムの大きさが違い、持つて帰るのも一苦労するアルバムもあったり、厚紙のようなものにCDが一枚入っているだけのアルバムもあったり、本当にさまざま面白いのです。もちろん音楽もきちんと聞いて楽しめます。

長年買っていると置き場所に困り、家族にも呆れられているのですが、これだけはやめられません。

遠藤 悅代

(スタッフ)



「篆刻」

趣味はたくさんあるのですが、変わったところで「篆刻」です。篆刻は書道の作品などで名前のところに押されている印です。

篆刻は石を「印刀」という彫刻刀のような道具を使って彫ります。彫りたい文字やモチーフをデザインし、小さな石の中に切り取り、彫り上げる。刀の思わぬ動きや技術的に難しい、など思い通りにならないこともあります。それも含めて篆刻の楽しみだと思います。

先日、一緒に楽しむ皆さんと一緒にグループ展を開きました。誰かに見て頂くのもとても励みになり楽しいことです。



編集後記

スタッフ大江です。私事ですが、6月20日付けで退職することとなりました。

長田会計事務所通信の編集長になり約1年、色々な記事を編集し、一方通行ではありませんでしたが、読んでいただいている皆様とのコミュニケーションを意識し、楽しみながら関わらせていました。

この通信の発行日がちょうど最終の出社日となります。短い間ではありました、が、大変お世話になりました。この場を借りて御礼申し上げます。

